



COLORS  
FUTURE!  
ACTIONS  
KAWASAKI 100th

令和6年11月11日  
報道発表資料  
川崎市上下水道局

## 入江崎水処理センターでメガソーラーのPPA事業を開始します！

川崎市上下水道局は、入江崎水処理センター西系水処理施設屋上に大規模太陽光発電設備を設置し、発電した電力を施設で消費するPPA（電力購入契約）事業の基本協定をスマートソーラー株式会社と締結しました。川崎市上下水道局でのPPA事業は初の取組となります。

入江崎水処理センター西系水処理施設屋上（約16,000m<sup>2</sup>）に設備容量約1,800kWの大規模太陽光発電設備を設置し、発電したすべての電力を入江崎水処理センターで消費します。これにより、新たに入江崎水処理センターの年間使用電力量の約9%に相当する約210万kWhの電力を再生可能エネルギーで賄うことが可能となり、年間約900tのCO<sub>2</sub>（家庭の年間のCO<sub>2</sub>排出量の約360世帯分）を削減することができます\*。

（※既に導入している再生可能エネルギーも含めると、入江崎水処理センターの年間使用電力量の約10%に相当する約230万kWhの電力を再生可能エネルギーで賄うことが可能となり、年間約980tのCO<sub>2</sub>を削減することができます。）

### 1 事業内容

本事業は、川崎市が大規模太陽光発電設備の設置場所として公共施設の屋上を提供し、スマートソーラー株式会社が発電設備を設置、維持管理を行い、発電した電力を供給するオンサイト型PPA事業です。また、本事業は地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（環境省）の対象となっています。

なお、入江崎水処理センター西系水処理施設は津波避難施設となっており、引き続き、津波避難施設として利用できます。さらに、本事業により、避難者への一部電力の供給が可能となります。

### 2 事業者選定

令和6年3月に公募型プロポーザル方式により事業者募集を開始し、同年7月に受注適格者を特定、今回、基本協定を締結しました。今後、設計、施工を進め、令和7年度中の発電開始を目指しています。

### 3 入江崎水処理センター施設概要

入江崎水処理センターは昭和36年9月に運転を開始した下水処理場で、神奈川県下で最も古い下水処理場です。処理区域は川崎区の全域と幸区・中原区の一部からなり、合流式で処理しています。

また、平成15年度から老朽化した施設の再構築に合わせて「1.環境改善」、「2.エネルギー活用」、「3.資源循環」の3つの環境対策を柱とした高度処理施設の建設を進め、平成31年3月に西系水処理施設の再構築事業が完了しました。

計画処理面積：2,009ha

計画処理人口：322,700人

計画処理能力：318,600m<sup>3</sup>/日

処理方法：標準活性汚泥法、担体利用・嫌気—無酸素—好気法

放流水域：東京湾

#### 4 事業概要

事業名称：入江崎水処理センター西系水処理施設上部 PPA 事業

対象施設：入江崎水処理センター西系水処理施設

(所在地：川崎市川崎区夜光3丁目2番地2号)

事業期間：電力供給開始日から20年間

基本協定締結事業者：スマートソーラー株式会社

(所在地：千葉県木更津市かずさ鎌足三丁目9番地1)

#### 5 これまでの経緯と今後の予定

令和6年3月29日：公募要領等の公表

令和6年4月19日：公募型プロポーザル参加意向申出書等の提出期限（提出3社）

令和6年6月10日：企画提案書の提出期限（提出2社）

令和6年6月25日：プレゼンテーション及びヒアリング審査実施（実施2社）

令和6年7月31日：スマートソーラー株式会社を受注適格者として特定

令和6年11月8日：スマートソーラー株式会社と基本協定を締結

令和7年度：発電開始予定



問合せ先

川崎市上下水道局下水道部下水道計画課 小林

電話 044-200-2884

2024年11月11日

## 入江崎水処理センターにおけるメガソーラーPPA事業 基本協定締結のお知らせ

この度、川崎市上下水道局（以下「上下水道局」）とスマートソーラー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：手塚博文、以下「スマートソーラー社」）は、入江崎水処理センターにおいて、メガソーラーの PPA（電力購入契約）事業に関する協定を締結しました。



本事業は、川崎市が太陽光発電設備の設置場所を提供し、スマートソーラー社が発電設備の設置・維持管理を行い、発電した電力を施設に供給するオンサイト型 PPA 事業です。本事業は、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（環境省）の対象事業となっています。川崎市は、令和 6 年 3 月には公募型プロポーザル方式で事業者の募集を開始し、同年 7 月にスマートソーラー社を受注適格者に特定。今回、基本協定の締結に至りました。今後は設計および施工を進め、令和 7 年度中の発電開始を目指します。

入江崎水処理センターの西系水処理施設上部（約 16,000m<sup>2</sup>）には、設備容量約 1,800kW の大規模太陽光発電設備を設置し、発電した電力の全量を入江崎水処理センター内で消費します。これにより、年間使用電力量の約 9%に相当する約 210 万 kWh の電力を再生可能エネルギーで賄うことが可能となり、年間約 900 t の CO<sub>2</sub>を削減することができます。

また、自立運転機能付きのパワーコンディショナーも備える計画となっているため、停電時でも一部の電力の使用が可能です。



【屋根置き太陽光発電設備イメージ写真（弊社施工実績）】

**【事業概要】**

事業名称	入江崎水処理センター西系水処理施設上部 PPA 事業
対象施設	入江崎水処理センター西系水処理施設
事業期間	電力供給開始日から 20 年間

**【事業者の概要】**

社名	スマートソーラー株式会社
所在地	千葉県木更津市かずさ鎌足三丁目 9 番地 1
代表名	代表取締役 手塚 博文
事業概要	大規模～中規模太陽光発電所のデベロッパー事業・O&M 事業、住宅用蓄電システムの開発・販売、公共用・産業用太陽光発電システム・スマートシティ事業推進、住宅～産業用非化石電力取引事業、太陽光発電所の投資・ファイナンス事業 等
URL	<a href="https://www.smartsolar.co.jp/">https://www.smartsolar.co.jp/</a>

**【お問い合わせ先】**

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 13 番 1 号

TEL03-5623-2345 FAX03-3663-0881

スマートソーラー株式会社 総務部広報担当

Mail アドレス pr@smartsolar.co.jp